

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

定点当たり2.29人の報告があり、前週の約1.3倍に増加しました。

2 インフルエンザ

定点当たり3.20人の報告があり、前週と比較して減少しましたが、例年同時期と比較して多い状況です。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖が1件報告されています。

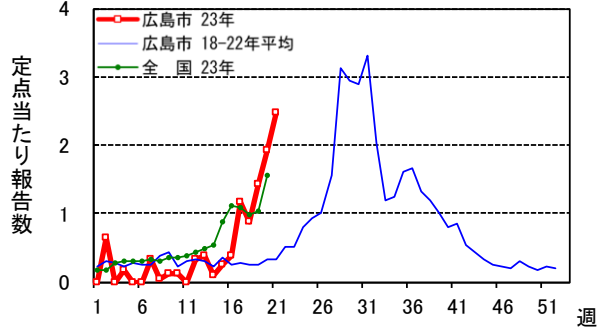
3 RSウイルス感染症

定点当たり2.46人の報告があり、増加が続いています。生後数カ月までの乳児が初感染した場合は重症化しやすいため、咳等の呼吸器症状がある人との接触を避けるなどの注意が必要です。

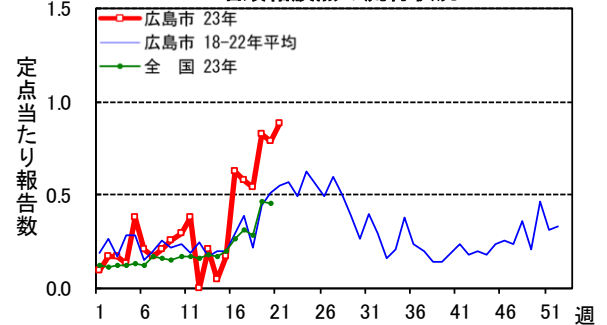
4 咽頭結膜熱

定点当たり0.88人の報告があり、増加しています。咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、いわゆる「夏かぜ」の一種です。5～7日の潜伏期間の後、発熱、喉の痛み、結膜炎などの症状が出現します。手洗いの励行、タオルの共用は避けるなど、感染予防を心がけましょう。

RSウイルス感染症の流行状況



咽頭結膜熱の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
インフル	インフルエンザ	112	3.20	0.06	◇	小児科	ヘルパンギーナ	11	0.46	0.32	◇
	新型コロナ(COVID-19)	80	2.29		◇		流行性耳下腺炎	-	-	0.11	◇
小児科	RSウイルス感染症	59	2.46	0.33	◇	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	◇
	咽頭結膜熱	21	0.88	0.55	◇		流行性角結膜炎	3	0.38	0.50	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	3.04	1.67	◇	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	◇
	感染性胃腸炎	121	5.04	5.63	◇		無菌性髄膜炎	-	-	-	◇
	水痘	3	0.13	0.30	◇		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.03	◇
	手足口病	6	0.25	0.64	◇		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	伝染性紅斑	-	-	0.13	◇		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.06	◇
	突発性発しん	6	0.25	0.36	◇						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	35
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	52	20歳代・推定感染地域: 国外・2人、80歳代・1人
5	急性脳炎	1	2	10歳未満
5	後天性免疫不全症候群	1	3	20歳代・感染者

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	インフルエンザ	新型コロナウイルス(COVID-19)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎		
							176	28	14	43	108	1	-	2	10	3	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第17週	4.89	1.17	0.58	1.79	4.50	0.04	-	0.08	0.42	0.13	-	0.25	0.13	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第18週	3.14	0.88	0.54	1.17	3.38	0.08	0.08	-	0.21	0.17	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	
		第19週	3.69	1.23	1.42	0.83	4.75	0.25	0.04	-	0.33	0.29	-	-	1.13	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第20週	4.71	1.74	1.92	0.79	2.46	0.17	0.17	0.04	0.33	0.46	-	0.13	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第21週	3.20	2.29	2.46	0.88	3.04	0.13	0.25	-	0.25	0.46	-	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全国	第19週	1.35	2.63	1.04	0.46	1.01	5.27	0.11	0.18	0.02	0.36	0.33	0.04	0.02	0.39	0.01	0.02	0.05	-	0.01	0.02	0.02	0.05	-	0.01	-		
	第20週	1.89	3.56	1.56	0.45	1.34	6.54	0.10	0.25	0.01	0.33	0.73	0.06	0.01	0.36	0.01	0.02	0.08	-	0.01	0.02	0.08	-	0.01	-			

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査：広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(40.0℃) 熱性痙攣	1	2023/03/15	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.0℃)	3	2023/04/17	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
流行性角結膜炎	結膜充血	28	2023/03/26	結膜擦過物	アデノウイルス53型
流行性角結膜炎	結膜炎 眼脂 結膜周擁充血 眼瞼浮腫 眼痛 瞼結膜の発赤	38	2023/04/13	結膜擦過物	アデノウイルス37型
その他の消化器疾患	発熱(39.0℃) 腹痛 腸重積	3	2023/04/22	糞便	アデノウイルス6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

6月1日(木)～6月7日(水)は「HIV(エイズ)検査普及週間」です!

後天性免疫不全症候群(エイズ)は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV: Human Immunodeficiency Virus)に感染することで引き起こされる疾患で、未治療の場合、感染後、数年から10年程度、症状がない状態が続いた後に発症します。

その間、検査を受けなければ、自分が感染していることや、大切な人へ感染させる可能性があることに気づきません。

感染を早期に発見し、適切な治療を受けるため、そして大切な人を守るためにも、感染の可能性のある方や不安をお持ちの方は、検査を受けましょう。



レッドリボン、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

広島市では、各区保健センターで、「エイズに関する相談と無料・匿名検査」を実施しています。

詳しくはこちらをご覧ください↓

広島市ホームページ
「HIV/エイズに関する相談と無料・匿名検査」
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/108883.html>



エイズ予防情報ネット
「HIV検査普及週間(6月1日～7日)」
<https://api-net.jfap.or.jp/edification/week/tokusetsu2023.html>



新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の相談窓口

発熱時等の受診相談「受診案内・相談ダイヤル」

TEL 082-241-4566

(24時間対応)

療養者からの相談「療養者相談ダイヤル」

TEL 0570-000-510

(健康相談 24時間、一般相談 8:30～18:00)

「新型コロナウイルス感染症に関する情報」(広島市) <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2023年第21週(5月22日～5月28日)